

受験番号

令和8年度熊本大学大学院社会文化科学教育部
博士前期課程一般入試 入学試験問題（第二期募集）

専門科目（英語教育）問題用紙

文化学専攻

英語教育専門職コース

注意事項

1. 試験開始時間までは次頁以降を見てはいけません。
2. 試験開始の合図の後、直ちに表紙、問題用紙および解答用紙に受験番号を記入してください。
3. 問題用紙が2枚、解答用紙が2枚、下書き用紙が2枚ありますので、開始の合図の後、乱丁や落丁がないかどうか確かめてください。
もしあれば、手を挙げて監督者に知らせてください。
解答用紙の追加はしません。
4. 配付した用紙は、すべて持ち帰ってはいけません。
5. 試験時間終了まで退室はできません。

令和8年度熊本大学大学院社会文化科学教育部
博士前期課程一般入試 入学試験問題（第二期募集）

専門科目 問題用紙（全2枚中の1枚目）

受験番号

- 問1. 以下の問いに日本語で答えなさい。
※解答用紙の1枚目に記載すること。

教育に用いられるディベートは、長期間にわたって証拠資料を準備して議論を展開する準備型ディベートと、短い準備時間で議論を展開する即興型ディベートの2つに分類することができる。ディベートを高等学校の英語の授業に導入すると仮定して、準備型または即興型のどちらの形式を選択するか、理由とともに説明しなさい。

令和8年度熊本大学大学院社会文化科学教育部
博士前期課程一般入試 入学試験問題（第二期募集）

専門科目 問題用紙（全2枚中の2枚目）

受験番号

--

問2. 以下の問いに日本語で答えなさい。

※解答用紙の2枚目に記載すること。

外国語教育においては、従来の**教師中心型の授業**から、より**学習者中心型の授業**へと移行する動きが見られる。**教師中心型の授業**と**学習者中心型の授業**がそれぞれ何を意味するのか説明しなさい。

また、あなたが知っている外国語教授法の中から、それぞれの授業形態に関連付けられる教授法を少なくとも一つ挙げ、そこで用いられる学習活動を示し、どのように関連するのかを説明しなさい。

問 1.

問2.

(下書き用紙)

(下書き用紙)